



林野庁×日比谷ビジネスSDGs

なぜ今、都会で山林を考えるのか？

～『森林・林業白書』と多業種の木材利用や森林活用参入に学ぶ～

2020年 9月23日(水) 19時～20時45分(18時30分開場)

申込開始 8月10日(月・山の日)

関連展示 8月10日～9月30日 当館3階

講師と演題:

河南 健 林野庁 林政部企画課課長「企業や個人が取り組む、森の恵みとSDGs」

関本 和彦 TDKラムダ㈱ 経営企画本部本部長 「一企業と森林とのつながり」

小林 道和 ㈱竹中工務店 木造・「森林の持続可能性を高める都市の木造建築」
木質建築推進本部部長

国土の約7割を森林が占め、環境、防災面からも私たちの暮らしを支える山林について知ることは、都会の私たちにも不可欠です。伐採期を迎えるわが国の林業において、木材利用や森林活用にどんなニーズがあるのか、実際に取り組む企業の現場担当者からお話を伺うとともに、この6月に新たに公表された『森林・林業白書』の最新版について、林野庁の担当官に解説していただきます。

私たちは何を考え、どう行動すべきか、何が必要なのか。森林や木材利用に様々な方法で関わり始めた企業の取り組みやICTを活用した新たな林業などについて学びます。森林への関心を高め、地域のくらしの維持を考える機会に、あるいはサステナブルな社会に向けた新たなビジネス創出や研究のヒントに、長期視点が求められる今、未来を読み、未来をつくるための講座です。(SDGs=Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)

定員 60名(事前申込順、定員に達し次第締切)

参加費 1,000円

会場 日比谷図書文化館 地下1階日比谷コンベンションホール(大ホール)

会場定員は207名ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として定員を減らしています。館内では必ずマスクをご着用ください。入館時に消毒、検温、入館票記入にご協力ください。今後の感染拡大状況により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込
方法

①ホームページの申込みフォーム ②お電話(03-3502-3340)
いずれかにて参加希望の講座名、お名前(よみがな)、電話番号
をご連絡ください。小学生以下のお子様参加の場合、保護者の
同伴が必要です。

アクセ
ス

●都営三田線「内幸町駅」A7出口/徒歩3分
東京メトロ丸ノ内線「日比谷駅」B2出口/徒歩3分
●千代田線「有明駅」C4出口/徒歩3分
JR「新橋駅」日比谷口(SL広場)/徒歩10分



協力: 林野庁

イラスト: 平田 美紗子

主催: 千代田区立 日比谷図書文化館

千代田区日比谷公園1-4(日比谷公園内)

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>